

平成 26 年度

事業報告および収支決算

自 平成 26 年 4 月 1 日
至 平成 27 年 3 月 31 日

一般社団法人 練馬区産業振興公社

一般社団法人練馬区産業振興公社の平成 26 年度事業報告および収支決算は、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律」第 123 条第 2 項および「一般社団法人練馬区産業振興公社定款」第 39 条の規定に基づき、作成します。

目 次

平成 26 年度決算にあたって	2
-----------------------	---

(事業の実施状況)

1 区内の中小企業の経営支援および産業振興に関する事業	5
(練馬ビジネスサポートセンターの運営)	
(1) 各種相談	
(2) セミナー、講習会等の開催	
(3) 補助金の交付	
(4) 情報提供	
(5) 利用者アンケートの実施	
2 練馬区立区民・産業プラザの維持運営	9
(1) 利用状況	
(2) ケータリング等提携サービスの実施	
(3) 自動販売機の設置	
(4) 利用者アンケートの実施	
3 中小企業に働く勤労者および事業主のための福祉共済事業	12
(ねりまファミリーパック)	
○ 会員の状況	
○ 事業の実施状況	
(1) 生活充実事業	
(2) 健康増進事業	

- (3) 自己啓発事業
- (4) 余暇活動事業
- (5) その他の運営事業

4 その他の事業 18

(練馬区から受託した事業)

- (1) 練馬区立区民・産業プラザ開館記念イベントの企画・運営業務
- (2) 高齢者いきいき健康事業

5 社員総会および理事会の開催、監査の実施ならびに

共済事業運営委員会の開催 20

(平成 26 年度収支決算)

I 貸借対照表		24
II 財産目録		25
III 財産目録の内訳書		26
IV 正味財産増減計算書		30
V 一般会計収支計算書		34

平成26年度決算にあたって

わが国の経済は、アベノミクス効果により、大企業を中心に活況を呈しており、業績の良い企業では、景気循環の一環として積極的なベースアップを行い、従業員の待遇改善、雇用の確保、さらに消費の拡大に結びつけることなどが進められています。しかし、地域経済、特に中小企業の業績は、未だに低迷しています。練馬区の景況調査をみると、全体的には景気の回復基調がみられるものの、業種によっては、未だ回復に至っていない状況がみられます。

国では、こうした状況を踏まえ、中小企業を振興する各種の補助事業を行うとともに、地域経済の活性化を図ることをめざした「ひと・まち・しごと創生『長期ビジョン』」を策定し、強力に取り組んでいるところです。

東京都では、地域経済の状況を見据えた産業振興策を進めており、東京都中小企業振興公社において、相談事業や各種補助制度の実施、講演会の開催などに取り組んでいます。

また、練馬区では、新しい区政運営の方向性を示す「みどりの風吹くまちビジョン～新しい成熟都市・練馬をめざして～」を策定し、「地域特性を活かした企業支援と商店街の魅力づくり」として、5年間にわたる区内産業の振興に向けた取り組み内容等が示されています。

練馬ビジネスサポートセンターに係る事業内容として、女性向けの創業セミナーの実施、創業セミナーと連動した商店街の空き店舗への入居促進、事業承継に係る起業家との連携などが示されています。さらに、「産業見本市」の開催、企業間交流の活性化、区の特性を活かす産業への支援、産学官の連携なども示されています。

このような状況を踏まえ、産業振興公社としては練馬区との連携を図りながら各種の施策、事業に取り組んできたところです。

（１）経営支援および産業振興事業

平成26年度に立ち上げた「練馬ビジネスサポートセンター」は、専門相談、出張相談などの各種の相談をはじめ、起業・創業セミナーや経営者セミナー、各種補助事業を実施してきました。相談事業においては、専門的な知識を有するビジネスマネージャーを区内金融機関から出向いただくとともに、社会保険労務士会、ねりま中小企業経営支援センター、税理士会の皆様にご協力いただき、適切な相談を実施することができました。

利用実績数は、練馬区の融資あっせんも含め6891件で、計画目標を達成することができました。利用者アンケートでも好評を得ており、さらに充実させていく必要性を感じているところです。

また、中小企業庁の補助を受けて実施した「創業スクール」が、全国291スクール

の中から優秀な10スクールに選ばれました。この榮譽を活かし、今後も、創業に係る事業については、さらにパワーアップした内容で取り組んでいきます。

（２）施設管理事業

「練馬区立区民・産業プラザ」の管理運営を練馬区から指定管理者として受託し、お客様が気軽に利用できる施設づくりに努めてきました。4月の開設から着実に利用者も増え、お客様には、駅からの至便性もあり、好評を博しています。しかし、新設の施設であることから、様々な課題も見受けられるようになりました。施設そのものに起因するものやサービス内容などについて、お客様からご指摘やご要望をいただいております。これらについては、練馬区と協議しながら、お客様が快適にご利用いただけるように改善を図っていきたいと考えています。

また、区民・産業プラザの開館を記念してのイベントには、区内の多くの産業経済団体の皆様にご協力いただき、盛大に実施することができました。特に、練馬産業連合会が実施した「ねりま産連見本市」は大盛況であり、練馬区による「産業見本市」の開催へと結び付けられたことは意義のあるものと思われれます。

今後も、区民・産業プラザがお客様の身近な施設として利用いただけるよう、最善を尽くしていきたいと考えています。

（３）福祉共済事業

福祉共済事業は、従業員の定着、労働環境の向上のために、中小企業の事業主や従業員の福利厚生事業として、生活に密着した事業、健康の維持増進のための事業、自らのスキルアップを図る事業、生活を豊かにする余暇活動に係る事業を実施しており、会員の充実した生活の支援を行っています。Web を利用して事業への参加申し込みを行う Web 会員向けにサービスを充実させたり、全国中小企業勤労者福祉サービスセンターに加入し、より幅広く会員へのサービスの向上をめざしてきました。

また、平成27年度で旧区民会員の資格が喪失することになりますので、会員の増強は喫緊の課題と受け止め、そのための組織を整備したり、プロジェクトチームによる検討を進めてきました。その結果、事業所会員の増加が図れるなど一定の成果は認められましたが、大きく躍進するようなものとはなりませんでした。

プロジェクトチームでの検討内容は、来年度以降の会員へのサービス向上につながるものもあり、今後も、会員に喜んで利用いただけるような事業を実施するとともに、会員の増強に向け、積極的な取り組みを進めていきます。

（４）産業経済団体間における連携

産業振興公社では、区内の経済産業を代表する団体の皆様に社員や理事にご

就任いただいております、各団体が事業を実施する際に、相互に連携を図ったり、協力し合う状況が生まれています。

特に、Coconeri4階に入居している区内を代表する3団体とは、緊密に日頃から連絡等を取り合い、区内産業の発展のために、各種の事業に取り組んでいます。区民・産業プラザの開館イベントにおいては、各団体と連携を図ることにより、来場者にも楽しんでいただける催しが開催できたと思っています。

これからも、この経験を活かし、区内の産業経済団体が一体となった取り組みができるように努めていきます。

(5) 経営革新等支援機関の認定

中小企業庁では、中小企業を取り巻く経済環境が複雑・多様化するなかで、中小企業を支援する担い手としての機関を整備することとし、企業財務などの専門的な知識を有していたり、企業支援に係る実務経験を有する法人、個人、中小企業支援機関等を経営革新等支援機関として認定することとしています。

産業振興公社も中小企業を支援する機関として「練馬ビジネスサポートセンター」を運営していますので、経営革新等支援機関の認定が受けられるように取り組んでいるところです。その認定を受けるには、一定期間の経験を有することが必要とのことですので、今後、中小企業庁が認める期間が経過したときに認定申請をしたいと考えています。

(事業の実施状況)

1 区内の中小企業の経営支援および産業振興に関する事業（定款第4条第1号） （練馬ビジネスサポートセンターの運営）

練馬ビジネスサポートセンターは、区内の産業振興と経済の活性化を図るため、中小企業の経営支援と起業・創業の支援に関する事業に取り組んでいます。

平成26年度におけるこれらの事業の実施状況は、計画どおりに推移し、成果をあげることができました。この成果を活かし、来年度もさらに発展させていきたいと考えています。

(1) 各種相談

各種相談においては、計画どおりに実施したものの、一部の相談において件数の少ない状況もみられたので、さらに知名度をあげる工夫が必要と考えています。

また、経営支援会議の件数については、相談員による会議を開催して協議する必要がある事案がなかったことによるものです。

事業名		計画回数	実施回数	相談件数等	備考
総合相談		随時	随時	264件	ビジネスマネージャー対応
専門相談	起業・創業	43回	43回	130件	月曜午後
	労務	46回	46回	51件	火曜午後
	販路拡大	48回	48回	176件	水曜午後
	経営	49回	49回	70件	木曜午後
	税務	49回	49回	87件	金曜午後
	その他	—	—	3件	
出張相談	起業・労務・販路拡大・経営・税務	—	28回	28件	
	経営指導(企業診断)	70回	25回	25件	
経営支援会議		12回	0回	0回	相談員相互による調整
東京都中小企業振興公社等の相談機能の利用		延100回	3回	3件	東京都中小企業振興公社の専門家派遣事業は、早期に計画数に達し、受付終了となっているため実施回数が少なくなった。

(2) セミナー、講習会等の開催

セミナー、講習会等の開催については、練馬区から移管を受け実施したのですが、全体として練馬区で実施していたときより増加傾向がみられます。特に、「創業！ねりま塾」は、練馬区で実施していたときより受講者数が5割程度増えています。

これは、練馬ビジネスサポートセンターが、区内産業振興の拠点として明確化したことによる効果であると考えています。

なお、中小企業庁の補助を受けて10月から11月にかけて実施した「創業！ねりま塾 創業スクール」が「平成26年度 国の地域創業促進支援事業 創業スクール」において、全国291スクールの中から優秀な10スクールに選ばれるとともに、当スクールの受講生が「第1回全国創業スク

ール選手権」のファイナリスト8名のうちのひとりに選ばれたことは、特筆すべきことであり、練馬区産業振興公社を全国に知っていただく機会となりました。

①創業および経営者に係るセミナー等

事業名	計画回数	実施回数	受講人数	備考
ビジネス講座・セミナー運営	6回	12回	1,167人	
創業！ねりま塾 (入門編)	—	2回	170人	6/1・7
創業！ねりま塾 (ステップアップ)	—	1回 (4日制)	160人	6/21・28、7/5・12
創業！ねりま塾 (ブラッシュアップ)	—	1回	15人	7/26
ソーシャルビジネス講座 (入門編)	—	1回 (2日制)	140人	8/19・26
ソーシャルビジネス講座 (実践編)	—	1回 (6日制)	158人	9/9・16・30 10/7・25、1/10
ソーシャルビジネス講座 (実践編)※発表会聴講生	—	—	44人	1/10
経営者セミナー(オープン)	—	1回	30人	9/18
経営者セミナー	—	1回 (5日制)	77人	10/16、11/20 12/2、1/15、2/19
創業！ねりま塾 (創業セミナー)	—	1回	75人	10/11
創業！ねりま塾 (創業スクール)	—	1回 (6日制)	165人	10/25 11/1・8・15・22・25
販路拡大講演会	—	1回	52人	2/10
ネットショップセミナー	—	1回	81人	2/17

※ソーシャルビジネス講座は、武蔵大学との共催事業として実施しました。

※ソーシャルビジネス講座(実践編 1/10)は練馬ビジネスプラン公開発表会として、広く聴講生を募集し、実施しました。

②ビジネス・ネット

事業名	計画回数	実施日	参加企業数	幹事区／会場
周辺区合同商談会	1回	10/22	99社(7社)	北区／北とぴあ

※カッコ内は練馬区内の参加企業数

③東京ビジネス応援ネット

事業名	計画回数	実施日	参加人数	備考
経営講演会	1回	5/16	106人	練馬区立区民・産業プラザの開館記念イベントとして実施

※東京ビジネス応援ネットは、巣鴨信用金庫を代表とする、中小企業庁が提唱する地域プラットフォームの名称です。構成員は練馬区産業振興公社を含め、巣鴨信用金庫、豊島区(としまビジネスサポートセンター)、(公財)板橋区産業振興公社、板橋区立企業活性化センター、北区、荒川区、文京区、(一社)東京都信用金庫協会です。講演会の後、希望する企業を対象とした、個別相談会を実施しました。

(3) 補助金の交付

各種補助事業については、練馬区から移管を受け実施したもので、練馬区で実施していたときより実績数は増えています。特に、見本市出展料補助については、練馬区の実績数に基づき想定した計画数より6割以上増えています。この補助は販路拡大にもつながるもので、さらに多くの企業に利用していただけるよう、PRに努めていきたいと考えています。

事業名	計画数	実績数	備考
見本市出展料等補助	9 件	15 件	補助率 1/2。限度額 10 万円
ホームページ作成費補助	35 件	37 件	補助率 1/2。限度額 4万円
区内事業者等の連携による製品等開発補助	6 件	2 件	補助率 1/2。限度額 20 万円

(4) 情報提供（中小企業の景況調査）

四半期ごとに一般社団法人東京都信用金庫協会が実施する「都内中小企業景況調査」の練馬区分データを購入して、冊子「練馬区中小企業の景況」を編集・発行しました。この冊子は、練馬区内の業種別にもまとめており、業種別の景気動向を知るうえで、貴重な情報源であると考えておりますので、多くの方に活用いただけるよう、ホームページ上に掲載し、ダウンロードできるようにしました。

(5) 利用者アンケートの実施（概要。詳細はホームページで公表）

練馬ビジネスサポートセンターの機能充実と認知度向上への取り組みを強化するため、アンケート調査を実施しました。

●実施期間

平成27年1月8日(木)から2月4日(水)まで

●実施方法

実施期間中、練馬ビジネスサポートセンターに来所して、相談、融資あっせんを利用した方に、任意でのアンケート協力を依頼して実施。回収は、回収ボックスを設けて行いました。

●回答数

38 件

●実施結果

① 融資係利用者のネリサポの相談等の機能の認知について

全38件のうち、融資係窓口を利用した17件に限定して、練馬ビジネスサポートセンターの各種相談、セミナー、補助金交付などの機能に対する認知について質問したところ、融

資を目的に来所した方では、ネリサポの各種支援機能の認知割合は16%でした。

② 専門相談の評価

全38件のうち、ネリサポを利用した21件に限定して、相談内容に対する評価を質問したところ、「とても役に立った」とする回答が81%でした。

また、相談利用者について、つぎの機会があったときのリピート利用意向についての質問では、リピート意向が高い「とてもそう思う」が86%に達しており、相談に対する高い評価と連動した結果となっています。

③ 全体の接遇

全38件でネリサポ職員の接遇について、5段階での評価を求めたところ、「とても良かった」、「良かった」の評価が約90%に達し、高い評価を得ています。

2 練馬区立区民・産業プラザの維持運営（定款第4条第1号）

平成26年4月14日から、区内産業の振興、区民の文化活動と相互交流の促進、地域における公益的な活動の支援等を行うことを目的とする練馬区立区民・産業プラザの指定管理者として、施設の維持運営を行いました。本施設が、新しい施設であることや駅からの至便性に優れていること等により、利用は増加傾向にあり、1年間の平均利用率では55.3%、年度末の3月では約70%の利用率となりました。

（1）利用状況

① 利用者登録数 797件

② 施設別の年間利用率

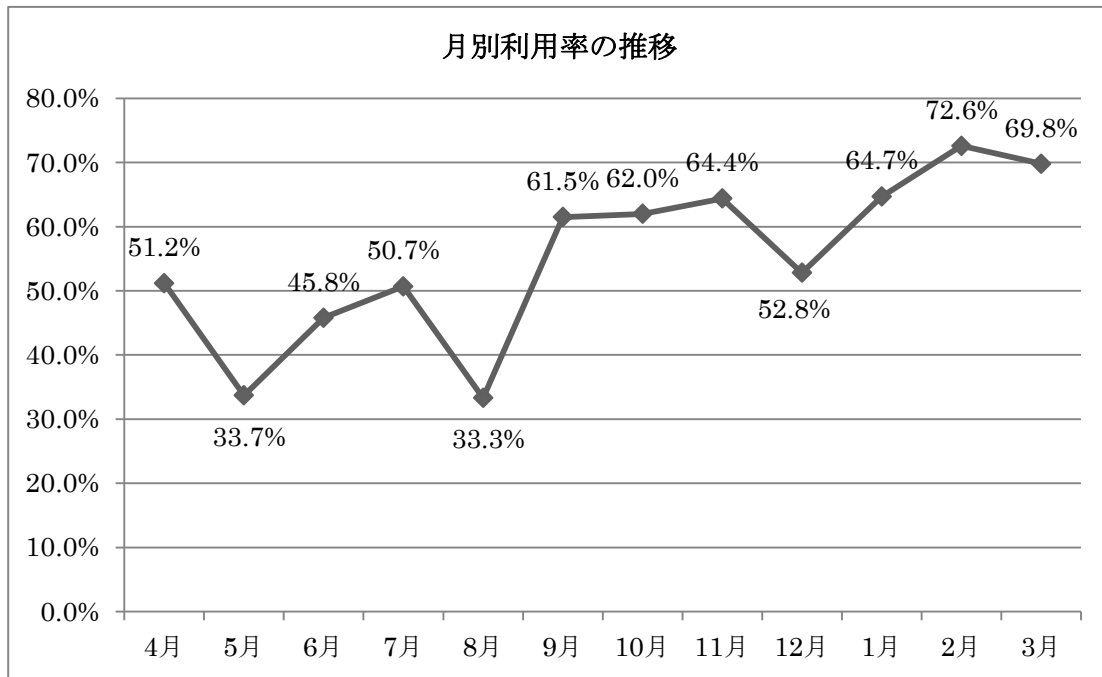
施設名		利用可能 延時間 (h)	利用時間数 (h)					利用延 時間 (h)	利用率 (%)
			通常	減額	免除	公用等	計		
研修室1	全面	7,612	573	641	146	525	1,885	4,580	60.2
	研修室1 1/2(東側)		235	106	19	38	398		
	研修室1 1/2(西側)		215	106	50	41	412		
研修室2	全面	7,612	560	367	37	506	1,470	4,251	55.8
	研修室2 1/2(東側)		520	103	34	49	706		
	研修室2 1/2(西側)		370	147	49	39	605		
研修室3		3,806	1,485	391	157	334	2,367	2,367	62.2
研修室4		3,806	1,653	226	86	310	2,275	2,275	59.8
研修室5		3,806	1,234	467	114	269	2,084	2,084	54.8
産業イベントコーナー		4,498	1,066	169	0	455	1,690	1,690	37.6
ホール	全面	11,418	397	215	95	731	1,438	5,411	47.4
	ホール 2/3(東側+中央)		72	23	12	8	115		
	ホール 2/3(西側+中央)		90	55	12	69	226		
	ホール 1/3(東側)		110	63	23	0	196		
	ホール 1/3(中央)		20	0	0	0	20		
	ホール 1/3(西側)		86	95	8	10	199		
多目的室	全面	7,612	230	356	452	208	1,246	5,098	67.0
	多目的室1		734	469	106	17	1,326		
	多目的室2		895	357	16	12	1,280		
合 計		50,170	10,545	4,356	1,416	3,621	19,938	27,756	55.3

※1 研修室1・2 および多目的室の利用可能延時間および利用延時間は、全て半面を利用したものとして換算した時間数。

※2 ホールの利用可能延時間および利用延時間は、全て1/3面を利用したものとして換算した時間数。

※3 産業イベントコーナーの利用時間は、1日13時間を利用したものとして換算した時間数。

③ 施設全体の月別利用率の推移



④ 利用料金収入

施設名	利用料金			
	施設使用料	備品使用料	合計	構成比
研修室1	1,791,100 円	355,300 円	2,146,400 円	11.5%
研修室 2	1,097,150 円	40,450 円	1,137,600 円	6.1%
研修室 3	823,700 円	26,450 円	850,150 円	4.6%
研修室4	832,150 円	12,600 円	844,750 円	4.5%
研修室 5	748,700 円	20,500 円	769,200 円	4.1%
産業イベントコーナー	2,444,650 円	298,500 円	2,743,150 円	14.7%
ホール	8,833,670 円	746,950 円	9,580,620 円	51.3%
多目的室	565,600 円	22,350 円	587,950 円	3.2%
合計	17,136,720 円	1,523,100 円	18,659,820 円	100%

(2) ケータリング等提携サービスの実施

区民・産業プラザを利用する団体等が、飲食を伴う利用を行う場合の利便に供するため、ケータリングおよび仕出しサービスを提供する登録事業者を掲載したパンフレットを作成し、利用者に紹介するサービスを実施しました。

登録事業者を利用したときには、鍵の受け取り代行ができる付加サービスを提供するなど、利用者サービスの向上と施設の利用促進を図りました。利用者からは好評を得て、多くの皆様に活使い

いただきました。

●登録事業者数 16 社(うち区内事業者 14 社)

(3) 自動販売機の設置

練馬区立区民・産業プラザの3階および4階のエレベーターホールに、各階2台の自動販売機を平成26年9月から設置しました。自動販売機設置事業者からは売上本数に応じて、販売手数料を徴収しています。

●自動販売機設置事業者

ア 3階エレベーターホール

- ・サントリービバレッジサービス株式会社
- ・株式会社伊藤園 練馬支店

イ 4階エレベーターホール

- ・キリンビバレッジ株式会社
- ・東京コカ・コーラボトリング株式会社

(4) 利用者アンケートの実施（概要）

指定管理者として施設の管理運営を行っている練馬区立区民・産業プラザについて、利用者の視点で施設運営を評価してもらうため、施設の利用団体を対象にアンケートを実施しました。

平成26年度は、受付の接遇、施設の管理状況、施設利用者の満足度等について、調査しました。

●実施期間

平成27年1月20日から平成27年2月28日まで(40日間)

●回答数

113件

●アンケート結果

アンケートの結果では、受付職員の対応や施設・設備などの整備・清掃状況などを総合的に判断したときの施設利用上の満足度は、9割近い利用者から好評価をいただきました。

また、アンケートの中では、利用に関するご意見・ご要望もいただきましたので、練馬区と協議しながら、できるものから速やかに対応しています。

アンケート結果の詳細については、練馬区立区民・産業プラザホームページおよび練馬区立区民・産業プラザの受付窓口で公表しています。

3 中小企業に働く勤労者および事業主のための福祉共済事業（定款第4条第2号）

（ねりまファミリーパック）

○ 会員の状況

ねりまファミリーパックは、会員制による、会員相互の支え合いと会員規模の優位性を積極的に生かして事業を展開しています。会員は、事業所会員と個人会員に区分されます。

平成26年度末の会員数は前年度末に比べ、事業所会員は102人増加しましたが、個人会員が219人減少したため、総数は12,848人で117人減少しました。

事業所・世帯数と会員数

		平成 27 年 3 月末	平成 26 年 3 月末	平成 25 年 3 月末
会員数 ()内は構成比 単位:人	総 数	12,848 (100%)	12,965 (100%)	13,046 (100%)
	事業所	5,800 (45.1%)	5,698 (43.9%)	5,507 (42.2%)
	個 人	7,048 (54.9%)	7,267 (56.1%)	7,539 (57.8%)
事業所/世帯数 単位:事業所(所) 個人(世帯)	総 数	8,234	8,372	8,504
	事業所	1,832	1,812	1,731
	個 人	6,402	6,560	6,773

○ 事業の実施状況

事業の実績数は合計で 147,383 人となり、達成率は計画数より 6.4% 下回り、前年度より 9,907 人減少しました。

これは、消費税アップによる消費の落ち込みや夏の天候不順によるプール利用の減少などの影響によるものと考えています。

総括表

事 業 名	計画数 A	実績数 B	達成率 B/A
(1)生活充実事業	29,394人	25,905人	88.1%
(2)健康増進事業	27,130人	21,798人	80.3%
(3)自己啓発事業	25,155人	27,370人	108.8%
(4)余暇活動事業	75,700人	72,310人	95.5%
合 計	157,379人	147,383人	93.6%
平成25年度	147,014人	157,290人	107.0%

(注)「計画数」は、給付金の支給と指定宿泊施設利用補助の見込み数、講座の募集人数などのほか、各種チケットあっせん枚数や利用補助券の利用枚数を人数に換算して、事業ごとに合計したものです。

(1) 生活充実事業

① 給付事業 (計画数 2,704 件 実績数 2,724 件)

会員へ祝意や弔意等を示すため、祝金・見舞金・弔慰金を支給しました。

② 生活充実事業

ア 老後生活安定事業 (計画数 150 人 実績数 43 人)

講演会を 12 月に開催しました。

イ 財産形成事業 (計画数 140 人 実績数 138 人)

財産形成に役立つセミナーや講座を 3 回開催しました。

ウ 各種チケットあっせん等

事業名	施設名	計画数	実績数	備 考
区内共通商品券	区商連加盟店	4,500人	4,500人	1セット11枚 補助額500円 5,500円⇒5,000円
ジェフグルメカード	加盟レストラン	4,500人	4,500人	1セット10枚 補助額300円 5,000円⇒4,500円
クオカード	コンビニエンスストア等	1,800人	2,184人	補助額450円 5,000円⇒4,500円 会報6・7月号、12・1月号で実施
マックカード	マクドナルド店	1,800人	1,246人	1セット5枚 補助額500円 2,500円⇒2,000円 会報8・9月号、2・3月号で実施
食事券あっせん	赤坂エクセルホテル東急等4施設	2,400人	1,360人	補助額0～1,410円
レストラン利用補助	ホテルカデンツァ 光が丘 ホテルメトロポリタン	10,200人	9,144人	補助額300円の特別利用券を全会員に8枚配付。10月以降入会者へは4枚配付
創立記念事業補助	—	500人	46人 (9社)	事業所会員で法人格を持ち、10年ごとの倍数の法人設立を迎えた事業主に、会員1名につき3,000円補助
ダスキンギフトカード	—	700人	20人	(新規) ◇レンジフードクリーニング 会報8・9月号で実施 ◇家事おてつだい 会報10・11月号で実施
計		26,400人	23,000人	達成率 87.1%

平成25年度

28,400人

26,388人

92.9%

(2) 健康増進事業

① 健康関連施設のチケットあつせん

事業名	計画数	実績数	備 考
スポーツクラブ チケットあつせん	2,640人	2,447人	ルネサンス 5施設 960人 ティップネス 4施設 1,352人 ティップネス 関東 135人
日帰り温泉 チケットあつせん	19,440人	13,571人	豊島園庭の湯 5,707人 スパ・ラクーア 353人 スパリゾートハワイアンズ 1,392人 箱根小涌園ユネッサン 490人 極楽湯 4,140人 大江戸温泉物語 606人 にいざ温泉 654人 タイムズスパ・レスタ 113人 タイムズスパ・レスタリラックスパック 116人
練馬区立スポーツ施設 個人利用カードあつせん	1,200人	1,700人	(新規) 補助額400円 2,000円⇒1,600円 1会員年度内10枚まで
計	23,280人	17,718人	達成率 76.1%
平成25年度	17,200人	18,592人	108.1%

② 健康保持サービスの利用補助

事業名	計画数	実績数	備 考
人間ドック・脳ドック 利用補助	180人	128人	練馬区医師会医療健診センター他10施設 補助額5,000円
定期健康診断経費補助	1,100人	1,260人	事業所会員1人につき助成額2,000円。 会報12・1月号で、練馬区医師会医療健診 センター特別実施 会員2,000円、登録家族1,000円補助
予防接種費用補助	2,500人	2,647人	(新規)1,000円補助 年度内1回
計	3,780人	4,035人	達成率 106.7%
平成25年度	2,730人	4,211人	154.2%

③ 健康セミナーの実施 (計画数 70 人 実績数 45 人)

水中ウォーキングを2回、フェイスエクササイズを1回開催しました。

(3) 自己啓発事業

① 文化・教養活動のあつせん・補助

事業名	計画数	実績数	備 考
観劇・コンサート等あつせん	1,200人	1,339人	シルク・ドゥ・ソレイユ「オーヴェ」他 全50回実施

観劇・コンサート等利用補助	600人	410人	(財)練馬区文化振興協会主催の催物1,000円の特別利用券を全会員に2枚配付。10月以降入会者へは1枚配付
展覧会等あつせん	5,000人	4,317人	「台北故宮博物院」他 全40回実施
図書カードあつせん	2,000人	2,012人	375円補助 5,000円⇒4,500円 会報4・5月号、10・11月号で実施
映画券あつせん	4,000人	5,771人	全国ロードショー前売映画鑑賞券 大人1,100円、小人500円 会報6・7月号、12・1月号で実施
	6,000人	6,232人	ユナイテッド・シネマ 大人1,800円⇒1,300円 小人1,000円⇒800円
	4,800人	5,871人	T・ジョイ大泉 大人1,800円⇒1,300円 小人1,000円⇒800円
	600人	452人	イオンシネマ 大人1,800円⇒1,300円
映画のメンバーズカード 手数料補助	720人	774人	ユナイテッド・シネマ・としまえん (CLUB-SPICE)
計	24,920人	27,178人	達成率 109.1%
平成25年度	23,720人	28,336人	119.5%

② 生涯学習のための講座の実施等

事業名	計画数	実績数	備 考
講座利用補助	60人	10人	朝日カルチャーセンター新宿校 入会金5,400円免除 補助額5,000円
		9人	通信講座ユーキャン 補助額5,000円
		22人	NHK 文化センター練馬光が丘教室 入会金 5,400 円免除 補助額 2,000 円
講座割引	55人	43人	池袋コミュニティ・カレッジ 入会金6,480円免除、受講料10% 割引
趣味と教養の講座	120人	108人	フルーツカッティングセミナーほか 全4回開催
計	235人	192人	達成率 81.7%
平成25年度	220人	222人	100.9%

(4) 余暇活動事業

① 旅行事業

事業名	計画数	実績数	備 考
はとバス利用補助	350人	436人	会員は補助額 2,000 円、年度内 2 回まで 登録家族は補助額 1,000 円、年度内 1 回まで
パッケージツアー利用補助	1,370人	917人	会員は、国内 3,000 円を 2 回まで補助、海外 5,000 円を1回まで補助 登録家族は、国内 1,000 円を 2 回まで補助、海外 1,000 円を1回まで補助
計	1,720人	1,353人	達成率78.7%
平成25年度	950人	863人	90.8%

② 宿泊施設利用事業

事業名	施設名	計画数	実績数	備 考
通年利用補助	指定宿泊施設 240施設	1,900人	1,853人	1泊につき5,000円 年度内2泊まで 達成率 97.5%
平成25年度		1,900人	2,283人	120.2%

③ 遊園地等利用補助

事業名	施設名	計画数	実績数	備 考
としまえんフリーパス あっせん	としまえん	42,000人	41,999人	大人4,200円～4,500円を 500円～1,200円であっせん
西武園ゆうえんち ファミリーパスあっせん	西武園ゆうえんち	4,632人	4,773人	大人2,600円～3,300円を 800円～1,000円であっせん
東京ドームシティ 得10チケットあっせん	東京ドームシティ	1,000人	609人	最大6,000円分を2,400円 であっせん。利用施設が 選べるポイント制
東武動物公園ハッピー フリーパスあっせん	東武動物公園	500人	1,663人	(新規)大人4,800円を 1,500円であっせん
プロ野球シーズン シートあっせん	西武ドーム	238人	268人	1席3,600円を2,000円に。 2席単位であっせん
	東京ドーム	240人	251人	1席5,500円を3,000円に。 2席単位であっせん
	神宮球場	110人	120人	1席4,246円を3,000円に。 2席単位であっせん
スポーツ観戦チケット あっせん	東京ドーム他2施設	500人	350人	70～700円補助 全8回実施

大相撲観戦チケット あっせん	両国国技館	60人	110人	A席8,500円を7,500円で あっせん B席5,100円を4,200円で あっせん
スキーリフト券 あっせん	舞子スノーリゾート 他2施設	400人	405人	500円補助。会報12・1月 号で実施。
東京湾納涼船乗船券 あっせん	東海汽船	300人	247人	50～400円補助
サンシャイン水族館 あっせん	サンシャイン水族館	1,300人	876人	104～600円補助
プラネタリウム満天 あっせん	ユニカ・ミノルタ	800人	474人	60～120円補助
特別企画チケット あっせん	サンリオピューロラ ンド他	3,100人	2,573人	0円～500円補助
東京ディズニーリゾート 利用補助	東京ディズニーゾ ート	11,000人	11,062人	500円補助
としまえんフリーパス 利用補助	としまえん	4,500人	2,736人	700円補助
夏季プール券 あっせん	国営昭和記念公園 レインボープール 他1施設	1,400人	588人	80～650円補助
合 計		72,080人	69,104人	達成率 95.9%
平成25年度		67,429人	72,349人	107.3%

(5) その他の運営事業

① 会員証提示による割引等の事業

ア 会員証提示による割引

契約したレストラン・ショップなど、172 の店舗等で、会員証を提示することにより割引等を受けます。

イ 一般社団法人 全国中小企業勤労者福祉サービスセンター(略称:全福センター)への新規加入

全福センターが契約している、全国のレジャー施設や宿泊施設などを割引料金で利用できます。

② 会員との情報の受発信

会報を6回発行しました。

③ 会員の加入促進

会員加入促進キャンペーンのほか、平成 26 年度は、区内公設掲示板にポスター掲示、町会・自治会へのチラシ配布など実施しました。平成 26 年度中の入会者数 1,118 人で、前年度より 21 人下回る結果となりました。

4 その他の事業 （定款第4条第3号）

（練馬区から受託した業務）

（1）練馬区立区民・産業プラザ開館記念イベントの企画・運営業務

事業名	主催団体	開催日	備 考
開館記念フラッグ掲出	練馬区商店街連合会 練馬区(商工観光課)	4/3～5/11	合計 249 枚掲出
ねりま～るスタンプラリー	練馬区商店街連合会	4/11～4/29	約 3000 人参加 抽選 2444 回
開館記念講演会 「ディズニーに学ぶファンと顧客の 増やし方」	練馬区(経済課)	4/16	参加者 177 人
経営講座	東京商工会議所練馬支部	4/18・22・23	参加者延べ 136 人
ご当地アニメトークライブ	練馬アニメーション協議会 練馬区(商工観光課)	4/20	参加者 200 人
無料経営相談会	練馬区中小企業診断士会	4/25・26	相談 8 件
練馬の伝統工芸品展 「Neriden フェスタ」	練馬伝統工芸会	4/26・29	参加者 3257 人
Coconeri えんにち	練馬区商店街連合会	5/11	参加者 2000 人
経営講演会 「販路拡大の成功ポイント」	東京ビジネス応援ネット 練馬区産業振興公社	5/16	参加者 106 人
練馬野菜即売会および 練馬漬物物産展	東京あおば農業協同組合 練馬漬物事業組合	5/25	—
創業！ねりま塾(入門講座)	練馬区産業振興公社	6/1・7	参加者 170 人
創業！ねりま塾 (ステップアップ講座)	練馬区産業振興公社	6/21・28 7/5・12	4 日間延べ 160 人
経営講演会講師 小出氏 個別相談会	東京ビジネス応援ネット 練馬区産業振興公社	6/24	3 事業者
ねりま産連見本市	練馬産業連合会	6/28・29	参加者 2385 人
ねりコレ販売会	練馬区観光協会	7/5	—
親子で学ぶ身近な税 「いろいろあるゼイ！」	練馬東・西法人会	7/29	参加者約 200 人

(2) 高齢者いきいき健康事業 (平成26年4月1日現在対象者 156,996人)

平成26年度いきいき健康券受付等 処理件数	合 計	交 付	再発行	不交付
	88,689件	85,909件	822件	1,958件
平成25年度	84,681件	82,000件	918件	1,763件

処理件数は、前年度より4,008件増加しました。

利用サービス内容	交付人数
① 練馬区指定保養施設[3千円補助券]	8,486人
② 区内公衆浴場[7回無料券]	8,491人
③ 区内理容店・美容店[3千円補助券]	25,921人
④ 区内はり・灸・マッサージ・指圧施術所[1回無料券]	2,504人
⑤ 豊島園庭の湯[2回無料券]	13,820人
⑥ 練馬区立体育館・プール、区立美術館[3千円プリペイドカード]	1,753人
⑦ 区内映画館[3回無料券]	23,828人
⑧ 練馬区立少年自然の家『ベルデ』[3千円補助券]	721人
⑨ 区内スポーツクラブ[2回無料券]	285人
⑩ 練馬区いきがいデイサービス[5回無料券]	100人
合 計	85,909人
平成25年度	82,000人

5 社員総会および理事会の開催、監査の実施ならびに共済事業運営委員会の開催について

定款の規定に基づき開催した社員総会および理事会は、各議案についてすべて可決および承認されました。

また、平成25年度一般会計に係る決算について監査を行いました。

(1) 社員総会の開催状況

回 数	開催日	議案等
第 1 回	平成26年5月15日	議案第1号 平成25年度事業報告および収支決算ならびに監査報告 議案第2号 理事の選任 議案第3号 役員に関する規程の改定 報告 今後の日程
書面 表決	平成26年7月10日	議案第4号 理事の選任 議案第5号 役員に関する規程の改定
第 2 回	平成26年11月12日	議案第6号 平成26年度一般会計予算の補正(第1回) 報告 (1)平成26年度上半期事業報告および収支状況 (2)平成27年度予算編成方針 (3)共済事業会員増強プロジェクトチームの設置 (4)今後の日程
第 3 回	平成27年3月26日	議案第7号 平成26年度一般会計予算の補正(第2回) 議案第8号 定款の変更 議案第9号 給与に関する規程の改定 議案第10号 職員の退職手当に関する規程の改定 議案第11号 平成27年度事業計画および収支予算 報告 (1)練馬区立区民・産業プラザの利用状況 ・プラザの利用実績 ・プラザの利用者アンケート集計結果 (2) 練馬ビジネスサポートセンターの利用状況 ・ネリサポの利用実績 ・ネリサポの利用者アンケート集計結果 (3)中期経営計画の策定に向けて (4)共済事業会員増強PTの検討結果 (5)「創業スクール10選」の選定 (6)今後の日程

(2) 理事会の開催状況

回 数	開催日	議案等
第1回	平成26年5月14日	議案第1号 平成25年度事業報告および収支決算ならびに監査報告 議案第2号 平成26年度第2回社員総会の開催 議案第3号 理事の選任および役員に関する規程の改定について平成26年第1回社員総会の付議事項とすること 報告 今後の日程
書面 表決	平成26年5月29日	議案第4号 副理事長の選出
書面 表決	平成26年7月8日	議案第5号 理事の選任および役員に関する規程の改定について平成26年第1回社員総会の付議事項とすること
書面 表決	平成26年7月25日	議案第6号 副理事長の選出
第2回	平成26年11月6日	議案第7号 平成26年度一般会計予算の補正(第1回) 議案第8号 平成26年度第3回社員総会の開催 報告 (1)平成26年度上半期事業報告および収支状況 (2)平成27年度予算編成方針 (3)共済事業会員増強プロジェクトチームの設置 (4)今後の日程
第3回	平成27年3月18日	議案第9号 平成26年度一般会計予算の補正(第2回) 議案第10号 定款の変更 議案第11号 給与に関する規程の改定 議案第12号 職員の退職手当に関する規程の改定 議案第13号 平成27年度事業計画および収支予算 議案第14号 平成27年度第1回社員総会の開催 報告 (1)練馬区立区民・産業プラザの利用状況 ・プラザの利用実績 ・プラザの利用者アンケート集計結果 (2) 練馬ビジネスサポートセンターの利用状況 ・ネリサポの利用実績 ・ネリサポの利用者アンケート集計結果 (3)中期経営計画の策定に向けて (4)共済事業会員増強PTの検討結果 (5)「創業スクール10選」の選定 (6)今後の日程

(3) 監査の実施状況

開催日	監査内容
平成 26 年 5 月 9 日	平成25年度一般会計に係る決算に伴い、監事が平成25年度の事業執行状況および会計処理全般の監査を実施しました。

(4) 共済事業運営委員会

	開催日	内 容
第 1 回	平成 26 年 5 月 12 日	報告 1 平成25年度事業報告および収支決算 2 平成26年度事業計画および収支予算 3 平成26年度共済事業会員拡大年間計画 その他 1 公社の組織・体制について 2 区民・産業プラザの利用について 3 練馬ビジネスサポートセンター(ネリサポ)の事業紹介 4 今後の日程
第 2 回	平成 26 年 10 月 28 日	報告 1 平成26年度上半期事業報告および収支状況 2 共済事業会員増強プロジェクトチームの設置について 3 その他 4 今後の日程

(収支決算)

- 1 決算書類は、一般社団法人練馬区産業振興公社財務規程第3条に公益法人会計基準を適用することを定めています。
- 2 公益会計基準は、平成20年4月に内閣府公益認定等委員会が改定しています。

この基準では、基準設定の目的について公益法人の運営状況を法人の関係者に広く伝え、法人の健全な運営に役立てることとしています。

また、財務諸表等の作成に当たっての原則として「財務諸表は、資産、負債及び正味財産の状態ならびに正味財産増減の状況に関する真実の内容を明瞭に表示しなければならない」と定めています。
- 3 当法人では、財務諸表として貸借対照表と正味財産増減計算書が該当します。

なお、財産目録は財務諸表から除かれていますが、貸借対照表を補完する決算書類として公益法人会計基準に基づき作成します。

公益法人会計基準には、貸借対照表の内容などについて、つぎのように定めています。

 - (1) 貸借対照表は、当該事業年度末現在におけるすべての資産、負債及び正味財産の状態を明瞭に表示するものでなければならない。
 - (2) 財産目録は、当該事業年度末現在におけるすべての資産及び負債につき、その名称、数量、使用目的、価額等を詳細に表示するものでなければならない。
 - (3) 正味財産増減計算書は、当該事業年度における正味財産のすべての増減内容を明瞭に表示するものでなければならない。
- 4 収支計算書は、公益法人会計基準の範囲外ですが、内部管理上作成が必要な書類とされています。

I 貸借対照表

平成27年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	31,819,237	30,795,063	1,024,174
未収金	12,624,047	5,947,231	6,676,816
前払金	0	28,260,750	△28,260,750
棚卸資産	3,430,599	3,549,160	△118,561
流動資産合計	47,873,883	68,552,204	△20,678,321
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当資産	27,450,923	26,438,752	1,012,171
事業運営基金積立資産	118,913,511	76,188,794	42,724,717
特定資産合計	146,364,434	102,627,546	43,736,888
(2) その他固定資産			
備品	499,800	499,800	0
備品減価償却累計額	△499,799	△499,799	0
出資金	30,000	10,000	20,000
その他固定資産合計	30,001	10,001	20,000
固定資産合計	146,394,435	102,637,547	43,756,888
資産合計(A)	194,268,318	171,189,751	23,078,567
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	30,042,282	21,844,247	8,198,035
前受金	10,362,730	7,173,000	3,189,730
預り金	545,510	654,890	△109,380
流動負債合計	40,950,522	29,672,137	11,278,385
2. 固定負債			
退職給付引当金	27,450,923	26,438,752	1,012,171
固定負債合計	27,450,923	26,438,752	1,012,171
負債合計(B)	68,401,445	56,110,889	12,290,556
III 正味財産の部			
1. 基金			
基金	90,500,000	90,500,000	0
(うち特定資産への充当額)	(90,500,000)	(90,500,000)	(0)
2. 指定正味財産	0	0	0
指定正味財産合計	0	0	0
3. 一般正味財産			
(1) 代替基金	0	0	0
(2) その他一般正味財産	35,366,873	24,578,862	10,788,011
(うち特定資産への充当額)	(35,366,873)	(24,578,862)	(10,788,011)
正味財産合計(C)	125,866,873	115,078,862	10,788,011
負債及び正味財産合計(B) + (C)	194,268,318	171,189,751	23,078,567

Ⅱ 財産目録
平成27年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金	手元管理	年度未売上金 他	713,450
	預金	普通預金		
		巢鴨信用金庫練馬支店	事業費口座として	8,908,470
		みずほ銀行練馬富士見台支店	管理費口座として	882,324
		巢鴨信用金庫練馬支店	施設管理口座として	9,353,740
		巢鴨信用金庫練馬支店	ネリサポ口座として	6,000
		みずほ銀行練馬富士見台支店	中小企業支援事業費口座として	275,702
		巢鴨信用金庫練馬支店	予備事業費口座として	4,070,440
		みずほ銀行練馬富士見台支店	預り金口座として	545,510
		みずほ銀行練馬富士見台支店	開館準備口座として	526,713
		ゆうちょ銀行	事業費口座・前受金口座として	2,966,762
		ゆうちょ銀行	施設管理口座として	3,570,126
			小計	[31,105,787]
	未収金	内訳書参照		12,624,047
	棚卸資産	内訳書参照		3,430,599
流動資産合計				47,873,883
(固定資産)				
特定資産	退職給付引当資産	定期預金		
		中央労働金庫池袋支店	退職給付積立預金として	10,013,589
		東京あおば農協豊玉支店	退職給付積立預金として	7,437,334
		定額貯金		
		ゆうちょ銀行	退職給付積立預金として	10,000,000
			小計	[27,450,923]
	事業運営基金積立資産	定期預金		
		西京信用金庫練馬支店	事業運営基金として	35,740,119
		巢鴨信用金庫練馬支店	事業運営基金として	30,012,527
		大和ネクスト銀行	事業運営基金として	10,038,404
		東京あおば農協豊玉支店	事業運営基金として	43,122,461
			小計	[118,913,511]
その他固定資産	備品	印刷機	事業に使用	499,800
	備品減価償却累計額			△499,799
	出資金	中央労働金庫池袋支店		30,000
固定資産合計				146,394,435
資産合計				194,268,318
(流動負債)				
	未払金	内訳書参照		30,042,282
	前受金	内訳書参照		10,362,730
	預り金	雇用保険に対するもの	雇用保険料本人負担分	545,510
流動負債合計				40,950,522
(固定負債)				
	退職給付引当金	職員に対するもの	職員9名に対する退職金支払いに備えるもの	27,450,923
固定負債合計				27,450,923
負債合計				68,401,445
正味財産				125,866,873

Ⅲ 財産目録の内訳書

未収金の明細		(単位：円)
科 目	内 容	金 額
事業収入		
共済事業収入		
会費・入会金収入	平成26年度会費	9,000
生活充実事業収入	ジェフグルメカード @4,500×3	13,500
	マックカード @2,000×6	12,000
健康増進事業収入	豊島園庭の湯 @1,500×4	6,000
	箱根小涌園ユネッサン @1,800×4	7,200
	タイムズ スパ・レスタ @1,800×1	1,800
	にいざ温泉 @800×3	2,400
自己啓発事業収入	展覧会【ルーヴル美術館展】 900×3	2,700
	展覧会【グエルチーノ展】 900×1	900
	展覧会【ボッティチェリとルネサンス】 900×3	2,700
	ユナイテッドシネマ映画鑑賞券 @1,300×1 @800×2	2,900
	T・ジョイ大泉映画鑑賞券 @1,300×12 @800×5	19,600
余暇活動事業収入		
遊園地等利用補助収入	としまえんフリーパス @800×1	800
	新宿高野商品券 @2,500×5	12,500
	新江ノ島水族館 @1,500×6 @700×1	9,700
指定管理業務収入		
委託料収入	指定管理業務費 追加請求分	6,328,000
受託事業収入		
いきいき健康事業収入	高齢者いきいき健康事業 業務委託料(3月分)	1,500,000
補助金収入		
区補助金収入	区補助金 人件費追加請求分	3,997,000
雑収入		
手数料収入	日産レンタカーあっせん手数料(3月分)	3,817
	プラザ自動販売機販売手数料	78,000
	プラザ自動販売機電気料	56,974
事業費		
共済事業費		
共済事業運営費		
	諸費	レクリエーション保険返還金 3,164
区民・産業プラザ維持運営費		
施設維持管理費		
	清掃衛生費等	空調設備点検 過払い額の返還金 553,392
未収金 合計		12,624,047

棚卸資産の明細			(単位：円)
内 容	単 価	在庫数（枚）	金 額
会員証	@20.47	1,350	27,635
ガイドブック平成26・27年度版	@110.25	4,200	463,050
事業案内リーフレット	@15.80	5,000	79,000
NHK文化センター	@1,890	34	64,260
箱根小涌園ユネッサンパスポート 大人	@1,600	4	6,400
箱根小涌園ユネッサンパスポート 小人	@1,000	4	4,000
イオンシネマ	@1,300	4	5,200
東京ドーム野球チケット	@5,657	204	1,154,028
神宮球場野球チケット	@4,569	106	484,314
西武ドーム野球チケット	@3,927	216	848,232
プラネタリウム満天チケット 大人	@792	1	792
プラネタリウム満天チケット 幼児	@288	1	288
会員紹介謝礼(グルメカード)	@480	305	146,400
区民・産業プラザ利用登録カード	@73.50	2,000	147,000
棚卸資産 合計			3,430,599

前受金の明細		(単位：円)
科 目	内 容	金 額
事業収入		
共済事業収入		
会費・入会金収入	平成27年度会費・入会金	2,629,100
健康増進事業収入	平成27年度日帰り温泉チケット	51,800
自己啓発事業収入	平成27年度観劇チケット 他	693,600
余暇活動事業収入		
遊園地等利用補助収入	平成27年度としまえんフリーパス 他	3,296,200
指定管理業務収入		
利用料収入	平成27年度プラザ ホール利用料 他	3,513,950
雑収入		
手数料収入	平成27年度プラザ提携サービス登録料	8,640
広告料収入	平成27年度バナー広告料収入	19,440
雑収入	平成27年度「創業ねりま塾」協賛金	150,000
前受金 合計		10,362,730

未払金の明細

(単位：円)

科 目	内 容	金 額
事業収入		
共済事業収入		
会費・入会金収入	会費還付	17,500
健康増進事業収入	箱根小涌園ユネッサン 払い戻し	11,200
指定管理業務収入		
委託料収入	指定管理業務費清算金還付	6,591,872
補助金収入		
区補助金収入	補助金精算金還付	1,648,862
事業費		
共済事業費		
生活充実事業費		
給付事業費	給付金(3月16日～31日受付分)	1,185,000
生活充実事業費	レストラン利用補助(3月分)	377,400
	ジェフグルメカード(3月分)	926,400
健康増進事業費	ティップネス利用券(3月分)	28,088
	人間ドック利用補助(3月分)	55,000
	定期健康診断経費補助(3月16日～31日受付分)	204,000
	予防接種費用補助(3月16日～31日受付分)	186,000
	健康診断補助事業(3月分)	3,000
自己啓発事業費	ユナイテッドシネマ映画鑑賞券(1月～3月分)	1,289,400
	ユナイテッドシネマ メンバーシップカード更新手数料補助(3月分)	49,500
	T・ジョイ大泉映画鑑賞券(3月分)	629,600
	練馬文化センター主催事業利用補助(3月分)	63,000
余暇活動事業費		
旅行事業費	はとバス利用補助(3月分)	66,000
	パッケージツアー利用補助(3月分)	137,000
宿泊施設利用補助費	指定宿泊施設利用補助(3月分)	985,000
遊園地等利用補助費	東京ディズニーリゾート利用補助(3月分)	738,500
共済事業運営費		
会報等発行費	会報發送料	621,502
	会報發送荷造費	113,129
通信運搬費	代金引換郵便郵便料(3月分)	95,746
	携帯電話料(3月分)	2,702
ビジネスサポートセンター費		
経営相談事業費		
相談等事業費	専門相談業務費および出張相談業務費(3月分)	180,000
専門家派遣助成金	専門家派遣事業補助金	30,000
事務費等	後納郵便料金(3月分)	6,265
	パソコンリース料(3月分)	83,046
	Webサイト保守料(3月分)	24,840
	デジタル複合機保守料(2月・3月分)	69,850
	専用電話料(3月分)	38,740
中小企業支援事業費		
補助及び助成事業費	ホームページ作成費補助金	120,000
	見本市等出店費用補助金	50,000

未払金の明細

(単位：円)

科 目	内 容	金 額
事業費		
区民・産業プラザ維持運営費		
施設運営費		
運営費	窓口業務委託料(3月分)	849,420
	什器および消耗品購入費	191,143
	後納郵便料金(3月分)	6,715
	Webサイト保守料(3月分)	24,840
	デジタル複合機保守料(2月・3月分)	5,862
	専用電話料(3月分)	20,395
施設維持管理費		
光熱水費	区民・産業プラザ光熱水費(3月分)	1,491,668
建物管理費	無線機の購入	183,906
設備保守費	分煙機レンタル料(3月分)	17,280
	フロアーマットリース料(3月分)	11,016
清掃衛生費	衛生消耗品の購入(26年度分)	618,354
	区民・産業プラザ清掃等業務委託費(3月分)	2,365,545
受託事業費		
いきいき健康事業費	高齢者いきいき健康事業経費(郵便料3月分 他)	2,127,752
管理費		
人件費		
報酬	常務理事社会保険料(3月分)	86,919
給与	超過勤務手当(3月分)、派遣人件費(3月分)	980,103
共済費	職員社会保険料(3月分)	580,241
運営費		
消耗品費	OA機器消耗品購入費 他	40,751
光熱水費	公社事務局光熱水費(3月分)	167,312
通信運搬費	料金受取人払郵便費(3月分)	2,365
	後納郵便料金(3月分)	113,979
	専用電話料(3月分)	61,303
手数料	振込手数料(3月分)	21,492
	ビジネスWEB手数料【みずほ・巣鴨】(3月分)	6,480
	残高証明発行手数料	2,550
	公社自動ドア ガラス面シートカット施行費	30,240
委託料	窓口業務委託料(3月分)	849,420
システム経費	システムリース・保守料(3月分)	731,730
	デジタル複合機保守料(2月・3月分)	15,296
	福祉共済システム改修経費	1,779,624
	Webサイト保守料(3月分)	24,840
諸費	会議費(3月分)	5,599
未払金 合計		30,042,282

Ⅳ 正味財産増減計算書

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
事業収入	[371,099,422]	[294,062,840]	[77,036,582]
共済事業収入	(254,970,500)	(265,674,270)	(△10,703,770)
会費・入会金収入	79,973,500	81,473,500	△1,500,000
生活充実事業収入	60,008,800	68,683,000	△8,674,200
健康増進事業収入	21,941,600	19,777,920	2,163,680
自己啓発事業収入	37,914,000	35,861,560	2,052,440
余暇活動事業収入	55,132,600	59,878,290	△4,745,690
指定管理業務収入	(82,495,948)	0	(82,495,948)
委託料収入	63,836,128	0	63,836,128
利用料収入	18,659,820	0	18,659,820
受託事業収入	(33,632,974)	(28,388,570)	(5,244,404)
受取補助金	[120,189,138]	[108,817,000]	[11,372,138]
雑収入	[5,182,320]	[3,348,512]	[1,833,808]
受取利息	156,600	140,805	15,795
広告料収入	695,933	1,832,907	△1,136,974
手数料収入	2,142,442	1,321,958	820,484
受講料収入	993,400	0	993,400
雑収入	1,193,945	52,842	1,141,103
経常収益計	496,470,880	406,228,352	90,242,528
(2) 経常費用			
事業費	[355,040,532]	[298,925,688]	[56,114,844]
共済事業費	(255,312,279)	(275,840,914)	(△20,528,635)
生活充実事業費	97,000,127	107,320,461	△10,320,334
健康増進事業費	32,221,911	29,266,450	2,955,461
自己啓発事業費	42,798,658	41,137,405	1,661,253
余暇活動事業費	66,809,473	79,574,435	△12,764,962
会報等発行費	7,017,302	9,099,038	△2,081,736
会員加入促進費	4,956,218	4,938,377	17,841
消耗品費	356,980	299,715	57,265
印刷製本費	1,275,182	1,081,753	193,429
通信運搬費	1,896,871	1,880,958	15,913
租税公課費	848,031	1,056,749	△208,718
諸費	131,526	185,573	△54,047
ビジネスサポートセンター費	(18,410,370)	(0)	(18,410,370)
経営相談事業費	9,598,038	0	9,598,038
中小企業支援事業費	8,812,332	0	8,812,332
区民・産業プラザ維持運営費	(52,944,883)	(0)	(52,944,883)
施設運営費	12,908,213	0	12,908,213
施設維持管理費	40,036,670	0	40,036,670
受託事業費	(28,373,000)	(23,045,728)	(5,327,272)
減価償却費	(0)	(39,046)	(△39,046)
期首棚卸資産	[3,549,160]	[3,079,592]	[469,568]
期末棚卸資産	[△3,430,599]	[△3,549,160]	[118,561]

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
管理費	[130,523,776]	[108,785,181]	[21,738,595]
管理人件費	(92,923,618)	(80,049,900)	(12,873,718)
報酬	12,131,440	12,103,107	28,333
給与	65,156,962	55,098,141	10,058,821
共済費	14,623,045	11,844,960	2,778,085
退職給付費用	1,012,171	1,003,692	8,479
管理運営費	(37,600,158)	(28,735,281)	(8,864,877)
役員報酬等	495,000	725,000	△230,000
健康診断料	190,716	124,181	66,535
旅費・研修費	112,073	154,100	△42,027
消耗品費	576,942	313,637	263,305
印刷製本費	104,940	374,850	△269,910
光熱水費	672,698	767,726	△95,028
通信運搬費	2,953,931	3,024,854	△70,923
手数料	1,969,653	2,450,125	△480,472
委託料	10,973,556	913,500	10,060,056
利用料および賃借料	1,234,084	5,387,590	△4,153,506
移転作業費	1,454,512	0	1,454,512
システム経費	12,212,309	14,358,246	△2,145,937
備品費	4,308,806	0	4,308,806
租税公課費	61,000	0	61,000
諸費	279,938	141,472	138,466
補助金返還金	[0]	[42,445]	[△42,445]
経常費用計	485,682,869	407,283,746	78,399,123
当期経常増減額	10,788,011	△1,055,394	11,843,405
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
他会計振替額	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産売却損	0	0	0
固定資産除却損	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	10,788,011	△1,055,394	11,843,405
一般正味財産期首残高	24,578,862	25,634,256	△1,055,394
一般正味財産期末残高	35,366,873	24,578,862	10,788,011
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 基金増減の部			
当期基金増減額	0	0	0
基金期首残高	90,500,000	90,500,000	0
基金期末残高	90,500,000	90,500,000	0
IV 正味財産期末残高	125,866,873	115,078,862	10,788,011

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準および評価方法について

出資金……移動平均法に基づく原価法で評価している。

(2) 棚卸資産の評価基準および評価方法

棚卸資産……最終仕入原価法によっている。

(3) 固定資産の減価償却の方法

什器備品……定率法による減価償却を実施している。

(4) 引当金の計上基準

退職給付引当金……職員全員の定年退職を前提とした期末退職給与の要支給額に相当する金額から勤労者退職金共済機構・中小企業退職金共済事業本部の退職手当共済契約に基づいて支払われる金額を控除した金額を計上している。

(5) 消費税の会計処理について

消費税の会計処理は、税込み方式を採用している。

2. 特定資産の増減額およびその残高

特定資産の増減額およびその残高は、つぎのとおりである。(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
退職給付引当資産	26,438,752	1,012,171	0	27,450,923
事業運営基金積立資産	76,188,794	42,724,717	0	118,913,511
合 計	102,627,546	43,736,888	0	146,364,434

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、つぎのとおりである。(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
退職給付引当資産	27,450,923	(0)	(0)	(27,450,923)
事業運営基金積立資産	118,913,511	(0)	(35,366,873)	(0)
合 計	146,364,434	(0)	(35,366,873)	(27,450,923)

4. 補助金等の内訳ならびに交付者、当期の増減額および残高

補助金等の内訳ならびに交付者、当期の増減額および残高はつぎのとおりである。(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
人件費	練馬区	0	75,755,778	75,755,778	0	－
運営費	練馬区	0	37,600,158	37,600,158	0	－
中小企業支援事業費	練馬区	0	6,833,202	6,833,202	0	－
合 計		0	120,189,138	120,189,138	0	

5. 基金および代替基金の増減およびその残高

基金および代替基金の増減およびその残高は、つぎのとおりである。(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基金	90,500,000	0	0	90,500,000
基 金 計	90,500,000	0	0	90,500,000
代替基金	0	0	0	0
代替基金計	0	0	0	0
合 計	90,500,000	0	0	90,500,000

V 平成26年度 一般会計収支計算書

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

収入支出額

区 分	金 額
収入済額(C)	531,801,787円
支出済額(D)	528,309,025円
収支差額(C)-(D)	3,492,762円

【収入】

科 目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算現額
1 事業収入	383,960,000	△ 5,039,000	0	378,921,000
(1)共済事業収入	267,862,000	△ 9,000,000	0	258,862,000
①会費・入会金収入	80,560,000	0	0	80,560,000
②生活充実事業収入	66,770,000	△ 5,500,000	0	61,270,000
③健康増進事業収入	26,097,000	△ 3,500,000	0	22,597,000
④自己啓発事業収入	38,324,000	0	0	38,324,000
⑤余暇活動事業収入	56,111,000	0	0	56,111,000
(2)指定管理業務収入	76,698,000	9,730,000	0	86,428,000
①委託料収入	64,104,000	6,324,000	0	70,428,000
②利用料収入	12,594,000	3,406,000	0	16,000,000
(3)受託事業収入	39,400,000	△ 5,769,000	0	33,631,000
①区民・産業プラザ開館記念 イベント事業収入	14,500,000	△ 5,769,000	0	8,731,000
②いきいき健康事業収入	24,900,000	0	0	24,900,000
2 補助金収入	117,841,000	3,997,000	0	121,838,000
(1)区補助金収入	117,841,000	3,997,000	0	121,838,000
3 雑収入	3,336,000	1,516,000	0	4,852,000
(1)受取利息	150,000	0	0	150,000
(2)広告料収入	360,000	0	0	360,000
(3)手数料収入	2,100,000	△ 163,000	0	1,937,000
(4)受講料収入	530,000	324,000	0	854,000
(5)雑収入	196,000	1,355,000	0	1,551,000
4 特定預金取崩収入	6,946,000	△ 6,946,000	0	0
当期収入合計(A)	512,083,000	△ 6,472,000	0	505,611,000
前期繰越収支差額(B)	29,261,000	6,069,000	0	35,330,000
収入合計(C)	541,344,000	△ 403,000	0	540,941,000

(単位＝円)

収入済額	差 異	収入率	説 明	科 目
371,099,422	7,821,578	97.9%		1 事業収入
254,970,500	3,891,500	98.5%		(1) 共済事業収入
79,973,500	586,500	99.3%	会費・入会金収入	① 会費・入会金収入
60,008,800	1,261,200	97.9%	区内共通商品券、グルメカード 等	② 生活充実事業収入
21,941,600	655,400	97.1%	日帰り温泉チケット 等	③ 健康増進事業収入
37,914,000	410,000	98.9%	観劇・展覧会チケット、映画鑑賞券 等	④ 自己啓発事業収入
55,132,600	978,400	98.3%	遊園地フリーパス、スポーツ観戦チケット 等	⑤ 余暇活動事業収入
82,495,948	3,932,052	95.5%		(2) 指定管理業務収入
63,836,128	6,591,872	90.6%	練馬区からの受取指定管理費	① 委託料収入
18,659,820	△ 2,659,820	116.6%	区民・産業プラザ利用料収入	② 利用料収入
33,632,974	△ 1,974	100.0%	練馬区から受託する事業収入	(3) 受託事業収入
8,731,630	△ 630	100.0%	開館記念イベント事業受託料	① 区民・産業プラザ開館記念 イベント事業収入
24,901,344	△ 1,344	100.0%	練馬区高齢者いきいき健康事業受託料	② いきいき健康事業収入
120,189,138	1,648,862	98.6%		2 補助金収入
120,189,138	1,648,862	98.6%	練馬区からの補助金	(1) 区補助金収入
5,182,320	△ 330,320	106.8%		3 雑収入
156,600	△ 6,600	104.4%	預金利息	(1) 受取利息
695,933	△ 335,933	193.3%	広告料収入	(2) 広告料収入
2,142,442	△ 205,442	110.6%	プラザ提携サービスの登録料、代引郵便手数料 等	(3) 手数料収入
993,400	△ 139,400	116.3%	ネリサポ各種セミナー受講料 等	(4) 受講料収入
1,193,945	357,055	77.0%	創業スクール委託料、配当金収入 等	(5) 雑収入
0	0	0.0%		4 特定預金取崩収入
496,470,880	9,140,120	98.2%		当期収入合計(A)
35,330,907	△ 907	100.1%	平成25年度決算の確定による	前期繰越収支差額(B)
531,801,787	9,139,213	98.3%		収入合計(C)

【支出】

科 目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	予算現額
1 事業費	391,636,000	△ 25,241,000	0	366,395,000
(1)共済事業費	280,064,000	△ 19,000,000	0	261,064,000
①生活充実事業費	108,036,000	△ 10,000,000	0	98,036,000
②健康増進事業費	36,857,000	△ 4,000,000	0	32,857,000
③自己啓発事業費	44,394,000	0	0	44,394,000
④余暇活動事業費	72,220,000	△ 4,000,000	0	68,220,000
⑤共済事業運営費	18,557,000	△ 1,000,000	0	17,557,000
(2)ビジネスサポートセンター費	20,463,000	1,051,000	0	21,514,000
①経営相談事業費	10,968,000	736,000	0	11,704,000
②中小企業支援事業費	9,495,000	315,000	0	9,810,000
(3)区民・産業プラザ維持運営費	56,959,000	△ 2,488,000	0	54,471,000
①施設運営費	16,989,000	△ 3,885,000	0	13,104,000
②施設維持管理費	39,970,000	1,397,000	0	41,367,000
(4)受託事業費	34,150,000	△ 4,804,000	0	29,346,000
①区民・産業プラザ開館記念 イベント実施事業費	13,050,000	△ 4,804,000	0	8,246,000
②いきいき健康事業費	21,100,000	0	0	21,100,000
2 管理費	119,947,000	10,832,000	0	130,779,000
(1)人件費	81,949,000	10,832,000	0	92,781,000
①報酬	11,932,000	0	200,000	12,132,000
②給与	56,084,000	10,158,000	△ 240,000	66,002,000
③共済費	13,933,000	674,000	40,000	14,647,000
(2)運営費	37,998,000	0	0	37,998,000
①役員報酬等	796,000	0	△ 281,000	515,000
②健康診断料	355,000	0	△ 164,000	191,000
③旅費・研修費	223,000	0	△ 83,000	140,000
④消耗品費	519,000	0	58,000	577,000
⑤印刷製本費	105,000	0	0	105,000
⑥光熱水費	822,000	0	△ 130,000	692,000
⑦通信運搬費	3,966,000	0	△ 962,000	3,004,000
⑧手数料	2,401,000	0	△ 307,000	2,094,000
⑨委託料	10,660,000	0	315,000	10,975,000
⑩使用料および賃借料	934,000	0	317,000	1,251,000
⑪移転作業費	1,195,000	0	261,000	1,456,000
⑫システム経費	11,304,000	0	1,043,000	12,347,000
⑬備品費	4,472,000	0	△ 163,000	4,309,000
⑭租税公課費	33,000	0	29,000	62,000
⑮諸費	213,000	0	67,000	280,000
3 特定預金支出	29,761,000	14,006,000	0	43,767,000
当期支出合計(D)	541,344,000	△ 403,000	0	540,941,000
当期収支差額(A)-(D)	-	-	-	-
次期繰越収支差額(C)-(D)	-	-	-	-

(単位＝円)

支出済額	差 異	執行率	説 明	科 目
355,040,532	11,354,468	96.9%		1 事業費
255,312,279	5,751,721	97.8%		(1)共済事業費
97,000,127	1,035,873	98.9%	慶弔見舞金の給付、区内共通商品券 等	①生活充実事業費
32,221,911	635,089	98.1%	日帰り温泉チケット 等	②健康増進事業費
42,798,658	1,595,342	96.4%	観劇・展覧会チケット、映画鑑賞券 等	③自己啓発事業費
66,809,473	1,410,527	97.9%	遊園地フリーパス、宿泊施設利用補助 等	④余暇活動事業費
16,482,110	1,074,890	93.9%	会報等発行費・会員加入促進費 等	⑤共済事業運営費
18,410,370	3,103,630	85.6%		(2)ビジネスサポートセンター費
9,598,038	2,105,962	82.0%	ネリサポ出向職員人件費、相談等事業費 等	①経営相談事業費
8,812,332	997,668	89.8%	各種セミナー運営費、専門家派遣補助 等	②中小企業支援事業費
52,944,883	1,526,117	97.2%		(3)区民・産業プラザ維持運営費
12,908,213	195,787	98.5%	プラザ窓口業務委託料、印刷費 等	①施設運営費
40,036,670	1,330,330	96.8%	光熱水費、清掃衛生費 等	②施設維持管理費
28,373,000	973,000	96.7%		(4)受託事業費
8,245,630	370	100.0%	開館記念イベント企画運営事業費	①区民・産業プラザ開館記念 イベント実施事業費
20,127,370	972,630	95.4%	健康券送料、人件費 等	②いきいき健康事業費
129,511,605	1,267,395	99.0%		2 管理費
91,911,447	869,553	99.1%		(1)人件費
12,131,440	560	100.0%	理事長報酬 等	①報酬
65,156,962	845,038	98.7%	職員給与 等	②給与
14,623,045	23,955	99.8%	職員社会保険料 等	③共済費
37,600,158	397,842	99.0%		(2)運営費
495,000	20,000	96.1%	役員報酬 等	①役員報酬等
190,716	284	99.9%	定期健康診断料	②健康診断料
112,073	27,927	80.1%	事務連絡用職員旅費・職員研修費	③旅費・研修費
576,942	58	100.0%	OA機器消耗品 等	④消耗品費
104,940	60	99.9%	封筒作成費 等	⑤印刷製本費
672,698	19,302	97.2%	電気料金、水道料金 等	⑥光熱水費
2,953,931	50,069	98.3%	電話料、後納郵便料金 等	⑦通信運搬費
1,969,653	124,347	94.1%	会費口座振替手数料、振込手数料 等	⑧手数料
10,973,556	1,444	100.0%	共済事業窓口業務委託料 等	⑨委託料
1,234,084	16,916	98.6%	倉庫賃借料 等	⑩使用料および賃借料
1,454,512	1,488	99.9%	事務所移転作業費、システム移転作業費	⑪移転作業費
12,212,309	134,691	98.9%	システムリース料、ホームページ保守料 等	⑫システム経費
4,308,806	194	100.0%	備品購入費	⑬備品費
61,000	1,000	98.4%	登記印紙代、収入印紙代	⑭租税公課費
279,938	62	100.0%	練馬産業連合会年会費 等	⑮諸費
43,756,888	10,112	100.0%	事業運営基金積立、退職給付積立金	3 特定預金支出
528,309,025	12,631,975	97.7%		当期支出合計(D)
△ 31,838,145	－	－		当期収支差額(A)－(D)
3,492,762	－	－		次期繰越収支差額(C)－(D)

平成26年度収支計算書について

1. 決算規模

収入総額は5億3,180万円で、支出総額は5億2,831万円となり、収支差額は349万円となりました。

平成26年度から、新たに練馬区立区民・産業プラザの指定管理者となり、区民・産業プラザの維持運営のほか、練馬ビジネスサポートセンターの運営業務を開始したことにより、決算規模は前年度に比べ収入で8,866万円、支出で1億2,050万円の大幅な増となりました。

2. 収 入

(1) 事業収入は3億7,110万円で、新たに指定管理業務収入があったため、前年度より、7,704万円、26.2%と大幅に増加しました。

- ① 共済事業収入は2億5,497万円で、事業実績が計画を下回っていたため、補正予算において減額しています。
- ② 指定管理業務収入は、区民・産業プラザの管理業務受託収入とプラザの利用料金収入を計上しており、合計で8,250万円となりました。特に利用料金収入が、大幅に当初予算を上回りました。
- ③ 受託事業収入は、練馬区から受託しているいきいき健康事業費のほか、区民・産業プラザの開館記念イベントの実施にかかる収入を計上しました。

(2) 補助金収入は1億2,019万円で、前年度より1,137万円増加しました。これは、練馬区から交付を受けているもので、従来からの職員人件費と運営費のほか、新たに区から移管を受けた事業の執行に要する経費に充当する中小企業支援事業費が含まれています。

(3) 特定預金取崩収入は0円で、当初計上額を補正予算において、全額削除しました。

3. 支 出

(1) 事業費は3億5,504万円で、新たにビジネスサポートセンター費と区民・産業プラザ維持運営費を計上したことから、前年度より、5,615万円、18.9%と大幅に増加しました。

- ① 共済事業費は、2億5,531万円で、事業実績が計画を下回っていたため、補正予算において減額しています。
- ② ビジネスサポートセンター費は、新規事業として、各種経営相談事業やセミナー等の開催などを積極的に実施し、その執行額は1,841万円でした。
- ③ 区民・産業プラザ維持運営費は、新規事業として、快適に利用される施設管理

を目指して効果的・効率的な維持管理に努め、その執行額は5,294万円でした。

④ 受託事業費では、いきいき健康事業において、執行経費の縮減等に努力した結果、収入額より、477万円少ない執行となりました。また、平成26年度限りの事業として、区民・産業プラザ開館記念イベント事業を執行しました。

(2) 管理費は1億2,951万円で、当公社の事業拡大に伴う、職員体制の強化と事務所移転などにかかる経費の増があり、前年度より、2,173万円、20.2%の大幅な増となりました。

(3) 特定預金支出は4,376万円で、前年度より、4,266万円増加しました。これは、主として平成26年度からの消費税の税率変更に伴う節税対策として、遊園地等の利用券を平成25年度中に購入するため取り崩した事業運営基金の繰り戻し2,826万円のほか、将来への資金需要に対応するため、前年度繰越金などを基金に積み立てたものです。

4. 特定基金の積立と預託

(1) 事業運営基金の積立

安定した事業執行、および臨時的な事業実施のために、前期繰越収支差額の2分の1を目途に積み立てています。

①平成26年度末現在高	118,913,511 円
②平成25年度末	〃 76,188,794 円
③平成24年度末	〃 101,774,668 円

(2) 退職給与積立預金の積立

職員の退職手当の引当金として積み立てており、特定預金支出として、毎年100万円程度を積み立てています。

①平成26年度末現在高	27,450,923 円
②平成25年度末	〃 26,438,752 円
③平成24年度末	〃 25,435,060 円

(3) 特定預金の預託

特定預金の預託については、確実かつ安全であること、金利面で有利であること、資金として流動的であることを基本に、預金保護制度などを考慮して、預託先、預託金額を決めています。

現在の預託先は、みずほ銀行、ゆうちょ銀行、中央労働金庫、東京あおば農業協同組合、西京信用金庫、巣鴨信用金庫、大和ネクスト銀行です。

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲について

資金の範囲については、現金・預金、未収金、前払金、未払金、前受金、預り金を含めることとしている。

なお、前期末および当期末残高は下記2に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額の内容

次期繰越収支差額の内容は、つぎのとおりである。（単位：円）

科 目	前期末残高	当期末残高
現金・預金	30,795,063	31,819,237
未収金	5,947,231	12,624,047
前払金	28,260,750	0
合 計	65,003,044	44,443,284
未払金	21,844,247	30,042,282
前受金	7,173,000	10,362,730
預り金	654,890	545,510
合 計	29,672,137	40,950,522
次期繰越収支差額	35,330,907	3,492,762